

2024 年度西日本 OB サッカー連盟全域福井テクノポート大会 SR クラス報告

日時:9月15日(日)13:00～

天候:曇り時々晴

場所:テクノポートスタジアム(天然芝)

京都暁 SR 1-1 福井・富山連合 SR

前半 0-1

後半 1-0(得点者 西 1)

FW 浅井(軸丸) 西 久保田

MF 橋本(木下) 小竹 矢吹

DF 坂岡(清水) 中川 生谷 内藤

GK 園部

【前半】ほぼ互角の展開。7分、久保田が相手センターバック(木下;滋賀 SC からの応援参加)のボールを奪いあわやの場面が生じたが、シュートを打つには至らなかった。逆に15分、京都ゴール前での混戦で押し込まれる。

【後半】前半に相手チームに応援参加していた滋賀 SC の木下、軸丸が京都に応援参加。終了間際、小竹のシュート気味のパスに軸丸が反応し、相手 GK と接触。PK をもらう。この PK を西が鮮やかに決めた。

日時:9月16日(祝)10:30～

天候:晴

場所:芝生広場(天然芝)

京都暁 SR 0-4 福井・富山連合 SR

前半 0-1

後半 0-4

FW 浅井 西 久保田(清水)

MF 坂岡 小竹 矢吹

DF 羽田* 生谷 中川 内藤 (*西日本 OB サッカー連盟より)

GK 橋本

【前半】京都、シュートレンジまでボールがつながらない。福井・富山連合5分、中央からのシュートが決まる。

【後半】開始早々、小竹が相手選手と接触して鎖骨打撲で一時退場。相手は5分にはセンターリングの GK のクリアミスを得点につなげた。6分には右から持ち込みドリブルシュート、9分には中央からの左サイドへのパスをシュートと瞬く間に3点をゲット。勝負あり。

日時:9月16日(祝)12:00～

場所:テクノポートスタジアム(天然芝)

京都暁 SR 0 -1 福井・富山連合 SR

前半 0-1

後半 0-0

FW 橋本(浅井) 牛場(久世) 矢吹
MF 西 中山養(清水) 小竹
DF 坂岡(久保田) 生谷 中川 内藤
GK 園部

【前半】開始早々、相手(軸丸)の右からのシュートがネットを揺らした。京都は前がかりになって攻めたがシュートが決まらない。逆に10分ごろに攻められるが中川、生谷の防御が光り、得点を与えなかった。

【後半】次の R の試合を見据えて牛場、中山養が退場。久世、浅井、清水を投入。6 分に浅井がハーフライン近くでボールを奪いドリブル突破、GK と 1 対 1 になってシュートを打ったがネットを揺らすには至らなかった。惜しい！

くぼやんのつぶやき

昨年のこの大会ではこのピッチに立っておられた中山秀樹さんがこの7月に逝去されました。草葉の陰から応援をしてくれていることでしょう。頑張らなくっちゃ。

でも、16日の第1試合の後半、まるでサンドバッグだ。小竹が鎖骨打撲で戦列から離れると、相手は5分、6分、9分と襲い掛かり、こちらのミスもあって瞬間に3点を献上。秀さんから「何やってんや」との声が聞こえそう。

それでも、特筆すべきシーンはある。1つは西の PKだ。フェイトを入れGKの逆を突いた見事なシュート。2つ目はいつものながらの小竹の献身的なプレー。3つ目は矢吹の動き。必ずしも効果的なパスが出るわけではないが、ついアドバスをしたくなるほどよく動いている。

昨年のこの大会での戦績は2勝1分け(総得点9-2)に対して、今年は1分け2敗(総得点1-6)。個人のパフォーマンスも大切だが、チーム力の差が歴然としているようだ。チーム編成の仕方に工夫が欲しいところだ。

報告者 久保田建夫



